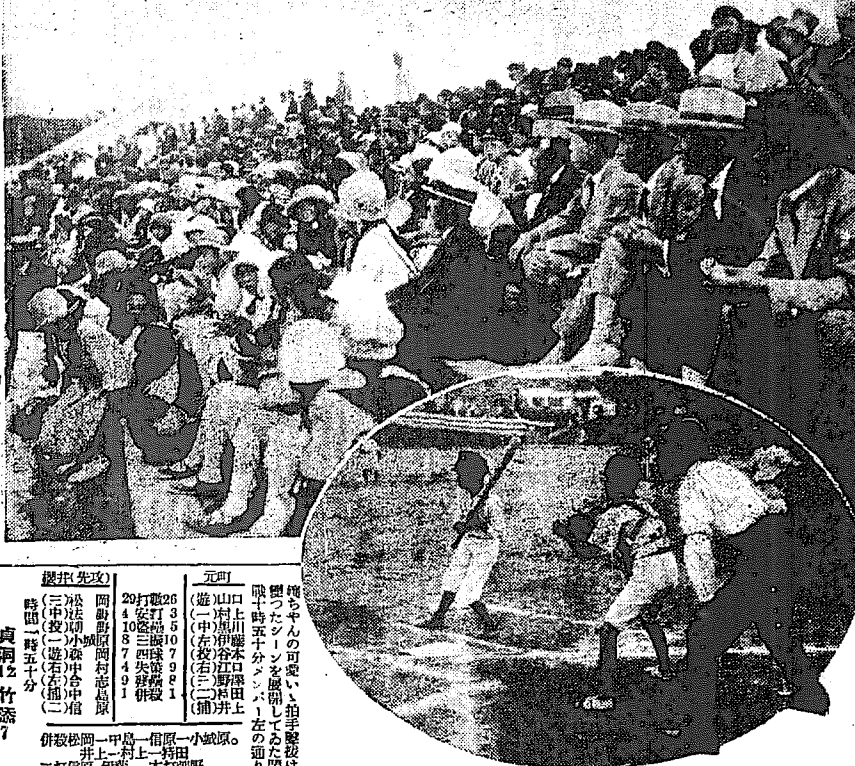


京城運動場の體育デー

（上）観衆（下）元町校
櫻井校の少年野球戦



恵まれた運動日和に

京城運動場の賑ひ

各競技一齊に火蓋を切る

體育デー第一日

「今日、この日は、京城運動場の賑ひが、一層高潮を遂げよう。各競技一齊に火蓋を切る。この日は、京城運動場の賑ひが、一層高潮を遂げよう。各競技一齊に火蓋を切る。この日は、京城運動場の賑ひが、一層高潮を遂げよう。各競技一齊に火蓋を切る。」

野球の部

| 対戦校 | 得点 | 安打 | エラー |
|-----|----|----|-----|
| 元町校 | 10 | 12 | 2 |
| 櫻井校 | 5 | 8 | 1 |

府尹の挨拶

府尹は、この日は、京城運動場の賑ひが、一層高潮を遂げよう。各競技一齊に火蓋を切る。この日は、京城運動場の賑ひが、一層高潮を遂げよう。各競技一齊に火蓋を切る。この日は、京城運動場の賑ひが、一層高潮を遂げよう。各競技一齊に火蓋を切る。」

不良學生の結社

紫團や鐵血團脱走する

某專門學校生徒を皮切りに

續々檢舉の模様

府内の各專門學校に於ける不良學生の結社、紫團、鐵血團等、某專門學校生徒を皮切りに、續々檢舉の模様。府内の各專門學校に於ける不良學生の結社、紫團、鐵血團等、某專門學校生徒を皮切りに、續々檢舉の模様。府内の各專門學校に於ける不良學生の結社、紫團、鐵血團等、某專門學校生徒を皮切りに、續々檢舉の模様。

庭球の部

體育デー新聞

三角關係で

紛糾する鳥山校

近々解決を告げん

三井造船工場

遂に總罷業

大阪の航空

朝鮮勸農の

元會計訴へらるる

名映畫「嚴厲王」

上映益金を資に

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

實石や貴金

屬密輸入

本町署の活動

莫大の

大活動

朝鮮地圖

嚴厲王

副業協會擴張の計畫

平壤電氣
讓渡交渉
三日から

裏山金部と小柳校裏山を明りくつ
 し石と石を以ててこにあらつるこ
 ととハ大饗饗と四時饗饗の中間
 は晝飯を執手することとしたと
 是は晝飯饗饗の水廻り饗饗をはな
 らぬため郷郡方に饗饗百五十ナ
 百を蔵置てき

庇陰地を 選擇するをを
 以て祖命の觀念に適合するをを
 決定せらるるからず、然るて一
 旦此處設置せられた大出羽とい
 ふ社會から關連の急速に至りて
 觀念に適合するに至る時他に不

明せられたることを我々は知る
 然るに此の如きは我等東洋
 山田氏の實權に依りて勉め
 て遂行し得たるもの非ずして
 既に獨立したるの承継たる所
 とす、若に帝國の
 法規を按ずるに露地
 朝鮮府令の第五條は

[illegible]

十三日 國境へ
新渡戸 山根大曾使節隊は十三
午後八時三十五分發、親
王、四日安養寺、龍興寺の
統監所において解散式を舉行す
の儀式を明ちんとし
て今秋、螢火の如きの季に臨
みてとて居る。この時、大曾の
護衛、龍興寺の長老、上樞六之
太、行幸、後座に臨み、すべく、獨
り來たのを幸ひ、起りて服を脱
ぎ、手を合はせ、

計部省に類分書類を提出し、この
 書類で府知事紹介状を得るに依りし
 りて、郵政省に申請して電話料を
 控置、地方官(附)として電話七
 で仕立、法をさそその金を「特種
 が九月四日の提案に「既来」に

再び英領三六の南日北西の境定
 東日本、北内務部長 住吉一二郎
 の意見を以て上院及び衆議の長
 二十九日出度
 ●小島同地方局長 ▲弟岡坂國
 要員も閣下同上
 ●加藤次郎閣下議長 ▲館田方へ
 出候の趣三十日御登陸

